
死の意味を知らない馬鹿共へ

聖魔光闇

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

死の意味を知らない馬鹿共へ

【Nコード】

N16740

【作者名】

聖魔光闇

【あらすじ】

『死ぬ気になったら何でも出来る』って馬鹿共がいるから自殺が絶えない。止めるならば…。

(前書き)

私も以前、鬱病でした。というか、今も療養中です。そんな私だからこそこんな事書いてみました。

『死ぬ気になったら何でも出来る』

世の中には、こんな事を言う馬鹿がいる。

『死ぬ気になったら、死のうとするしか出来ないんだよ！』と、そいつらに言っただけ。そいつらの言う『死ぬ気になったら』ってのは、『がむしゃらにやったら』って事だ。今、『死んでしまいたい』と思っただけの奴を『がむしゃら』にしたら、『一目散に、死のうとするだろう。がむしゃらに死のうとするだろう』………馬つつつ鹿！！！！じゃねえの！？

死にたい奴の、死のうとしている奴の頭ん中は、至って単純明解で分かりやすい。何でって？簡単な事じゃん。死にたいんだよ。頭ん中の殆どは真つ白又は真つ黒で特に何も考えちゃいない。考える事と言えば、死ぬ方法ぐらいかな。リス力にするか、ODにするか、絞首にするか飛び降りにするか、飛び込みにするかって……。悲しい話しだよ。考える力、残ってんのに、そんな事しか考えられないなんて。でも、それが現実。

でも、これが分からねえ馬鹿共は口を揃えて言いやがる。『それだけ考えられるんだったら、他に出来る事があるだろう。人間、死ぬ気になったら何でも出来るんだ』って、それがわかってりや死のうとしねえって。てか、死を選んでる余裕なんてねえっての！！！！

死にたい奴によって様々だけど、只々死のうとする奴。死の方法を選択する奴。死んだ後の事を考える奴。死のうとする奴も様々なんだぞ！分かってねえよな。つーか、解りたくもねえわなそんな気持ち。

！！！！！！だから！！！！！！駄目なんだよ！死のうとしてる奴は、他の事頭にねえの。死ぬしかねえの。これをさ救済してやる

「って奴は、まずそこんとこ理解しねえと前に進めねえの。解る？
ねえ解る????分からねえよな。」

なあ、自殺を止めようとする奴ら、死の意味を知らねえ奴らに警告する!!!!!!「自殺!止めてえんなら、そいつの頭ん中覗いてやれよ!そいつの頭ん中理解してやれよ!」

死へ向かう者達の死の意味。これは、『解放』『自由』『逃避』『無』『帰空』『虚無』等だ。

まあ、一概には言えないけどよ……………。

あゝあ。ふう。

(後書き)

短い文章でしたが、読んで頂きありがとうございます。命って難しいですね。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1674o/>

死の意味を知らない馬鹿共へ

2010年10月12日06時52分発行